授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ｉ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定３級に合格レベルの知識の定着
教科書	問題集・プリント
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名１ 2 訓読み・送り仮名２ 3 熟語１ 4 熟語２ 5 熟語３ 6 異字同訓・同音異義 7 誤字訂正１ 8 誤字訂正２、類義語 9 同音異義・異字同訓 10 項目別模擬試験１ 11 項目別模擬試験２ 12 直前模擬試験１ 13 直前模擬試験２ 14 直前答練試験３ 15 直前答練試験４
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定２級レベルの知識を身につける
教科書	問題集・プリント
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名１ 2 訓読み・送り仮名２ 3 熟語１ 4 熟語２ 5 熟語３ 6 異字同訓・同音異義 7 誤字訂正１ 8 誤字訂正２、類義語 9 反対語 10 漢字の意味・使い方１ 11 漢字の意味・使い方２ 12 項目別模擬試験１ 13 項目別模擬試験２ 14 直前模擬試験１ 15 直前模擬試験２
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅠ
実務家授業	○
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	面接時の入退室及び自己ＰＲが出来るようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	サービス業界での勤務経験のある教員による就職や自身のキャリアデザインに関する指導
授業計画	1 面接の基本 2 入退室の仕方、身嗜みチェック 3 初級面接効果測定 4 自己分析① 5 自己分析② 6 自己分析③ 7 面接質問項目① 8 面接質問項目② 9 面接質問項目③ 10 志望動機① 11 志望動機② 12 志望動機③ 13 面接カードの作成 14 中級面接効果測定 15 模擬面接試験の検証
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	色彩概論	
実務家授業		
学部・学科	総合ビジネス学科	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	色彩に関しての基本ルールを学び理解を深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	色彩に関しての基本的な知識を身につける	
教科書	色彩検定公式テキスト	
特記		
授業計画	1	基本　ガイダンス　各分野における色彩の活用例　色彩とその効果 ・カラーダイヤル作成
	2	基本　色の分類と三属性
	3	基本　PCCS
	4	基本　色はなぜ見えるのか　光と色
	5	基本　眼のしくみ
	6	基本　照明と色の見え方　・問題演習による定着
	7	基本　混色
	8	基本　色の心理効果・色の視覚効果①
	9	基本　色の視覚効果②
	10	基本　配色の基本　色相からの配色
	11	基本　配色の基本　トーンからの配色　・　配色技法
	12	基本　配色イメージ・色名と基本色彩語
	13	基本　ファッション色彩と配色
	14	基本　インテリアと色彩
	15	基本問題演習　習熟理解度テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	色彩応用
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	色彩基礎の知識を活用し、色彩検定３級レベルの知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	色彩検定３級に合格できるレベルの知識を身に着ける
教科書	色彩検定公式テキスト
特記	
授業計画	1 項目別　色のはたらき・光と色・色の表示 2 項目別　色彩心理・色彩調和に関する問題演習 3 項目別　配色イメージ、ファッション、インテリア　問題演習 4 総合力問題演習① 5 総合力問題演習② 6 総合力問題演習③ 7 集中復習　色の表示 8 検定直前対策 9 検定直前対策 10 検定直前対策 11 集中復習　光と色 12 検定直前対策 13 検定直前対策 14 検定直前対策 15 集中復習　色彩心理 16 検定直前対策 17 検定直前対策 18 検定直前対策 19 集中復習　色彩調和 20 検定直前対策 21 検定直前対策 22 検定直前対策 23 集中復習　眼 24 検定直前対策 25 検定直前対策 26 検定直前対策 27 集中復習　ファッション・インテリア 28 検定直前対策 29 検定直前対策 30 最終授業模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウェディング基礎
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ウェディングにつながる業界の学生が知っておくべきウェディングの基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングの基礎についての理解を深める
教科書	外販教材
特記	
授業計画	1 ウェディング業界の全体像を知る 2 ブライダルプロデュースとは 3 ブライダルコーディネーターの業務 4 お見合いのサービス 5 結納のサービス 6 お見合いのサービス、結納のサービス　総合演習 7 挙式のサービス（神前式）① 8 挙式のサービス（神前式）② 9 挙式のサービス（キリスト教式）① 10 挙式のサービス（キリスト教式）② 11 挙式のサービス（人前式）① 12 挙式のサービス（人前式）② 13 挙式のサービス（仏前式）① 14 挙式のサービス（仏前式）② 30 挙式サービス　総合演習
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール
実務家授業	○
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義・演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	マナー・プロトコールの基本的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る
達成目標	マナー・プロトコール検定3級合格を目指す
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	各種サービス業界（ウェディグ業界・ホテル業界等）の勤務経験のある教員によるマナーや関連知識に関する指導
授業計画	1　序章：マナー、エチケット、礼儀、作法の違い、マナーを学ぶ意義 2　１章：マナーの歴史、作法の成り立ち、西洋マナー、アジアマナー 3　２章：プロトコールの原則、席次例 4　２章：社交場のマナー、挨拶と紹介、外国人への贈り物 5　２章：国旗の扱い、礼拝場でのマナー、異文化コミュニケーション 6　３章：メラビアンの法則、礼装の基準 7　３章：贈答、手紙のマナー 8　４章：ビジネスマナー、名刺の扱い方 9　４章：電話対応、トラブル対応、来客対応 10　４章：ビジネス文書、押印、電子メール 11　５章：食事作法の基本、和食のマナー、和室の作法 12　５章：西洋料理のマナー、中国料理、各国の料理のマナー 13　７章：冠婚葬祭とは、日本の主な通過儀礼 14　８章：結婚の変遷、結婚式のマナー 15　９章：仏式の葬儀、神式の葬儀 16　９章：キリスト教式の葬儀、葬儀・告別式でのマナー 17　10章：１月から12月の行事 18　序章・１章の集中講義、序章・１章を範囲とした確認テスト 19　２章の集中講義、２章を範囲とした確認テスト 20　３章の集中講義、３章を範囲とした確認テスト 21　４章の集中講義、４章を範囲とした確認テスト 22　５章の集中講義、５章を範囲とした確認テスト 23　７章の集中講義、７章を範囲とした確認テスト 24　８章の集中講義、８章を範囲とした確認テスト 25　９章の集中講義、９章を範囲とした確認テスト 26　10章の集中講義、10章を範囲とした確認テスト 27　過去問演習①、苦手克服プリント 28　過去問演習②、苦手克服プリント 29　過去問演習③、苦手克服プリント 30　過去問演習④、苦手克服プリント
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	メイク基礎Ⅰ
実務家授業	○
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	メイク業界のプロからスキンケアやセルフメイクの技術を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	セルフメイク・スキンケアのスキルを身につける。
教科書	オリジナルテキスト
特記	メイク業界での勤務経験を持つ講師によるより美しくなるスキンケアやセルフメイクに関する指導
授業計画	1 オリエンテーション　セッティング、教材の紹介 2 スキンケア（化粧水、乳液、コントロールカラー、ファンデーション） 3 スキンケア演習（化粧水、乳液、コントロールカラー、ファンデーション） 4 スキンケア２（前回の復習＆コンシーラー、フェースパウダー） 5 スキンケア２演習（前回の復習＆コンシーラー、フェースパウダー） 6 スキンケア３（ポイントクレンジング全体クレンジング、化粧水、乳液） 7 スキンケア３演習（ポイントクレンジング全体クレンジング、化粧水、乳液） 8 ベースメイク（化粧水～フェースパウダー通し練習） 9 ベースメイク演習（化粧水～フェースパウダー通し練習） 10 スキンケア総合演習 11 スキンケア確認テスト 12 ベースメイク演習（化粧水～フェースパウダー通し練習） 13 ベースメイク演習（化粧水～フェースパウダー通し練習） 14 スキンケア・ベースメイク・チーク 15 スキンケア・ベースメイク・チーク演習 16 チーク・ハイライト・ローライトの定義について 17 チーク・ハイライト・ローライト演習、部分演習 18 スキンケア・ベースメイク・チークまで３０分間で完成 19 時間を意識した部分演習 20 セルフメイクアップ 21 セルフメイクアップ　演習 22 総復習、仕上がり確認 23 総合演習 24 総合演習 25 総合演習 26 総合演習 27 総合演習 28 模擬テスト　→　技術修正 29 直前　演習 30 到達度確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識(英会話) I
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必須
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	基本的な英会話が出来るようになる
教科書	英会話テキスト
特記	
授業計画	1 Hello! (Introductions)① 2 Hello! (Introductions)② 3 Your World (Countries)① 4 Your World (Countries)② 5 All about you (Occupations)① 6 All about you (Occupations)② 7 Family and friends (Talking about people you know)① 8 Family and friends (Talking about people you know)② 9 The way I live (Lifestyle and hobbies) ① 10 The way I live (Lifestyle and hobbies) ② 11 Every day (Routines)① 12 Every day (Routines)② 13 My favourites (Things you like)① 14 My favourites (Things you like)② 15 Where I live (Your city and home)①
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識(英会話)Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	必須
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	基本的な英会話が出来るようになる
教科書	英会話テキスト
特記	
授業計画	1 Where I live (Your city and home)② 2 Times past (Personal history)① 3 Times past (Personal history)② 4 We had a great time! (Recent past)① 5 We had a great time! (Recent past)② 6 I can do that! (Ability)① 7 I can do that! (Ability)② 8 Please and thank you (Offers and responses)① 9 Please and thank you (Offers and responses)② 10 Here and now (Current actions)① 11 Here and now (Current actions)② 12 It's time to go! (Farewells)① 13 It's time to go! (Farewells)② 14 Textbook review/ speaking and / or listening activities 15 Textbook review/ speaking and / or listening activities
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	WORD基礎
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	教材・問題集
特記	
授業計画	1 文章の作成① 2 文章内の移動① 3 文章内の移動② 4 文章の書式設定① 5 文章の書式設定② 6 オプションの設定、表示のカスタマイズ① 7 オプションの設定、表示のカスタマイズ② 8 文章の印刷、保存① 9 文章の印刷、保存② 10 文字列・段落の挿入① 11 文字列・段落の挿入② 12 文字列・段落の書式設定① 13 文字列・段落の書式設定② 14 文字列・段落の並び替え、グループ化① 15 文字列・段落の並び替え、グループ化②
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）2021年度改定あり　＊フォントの変更のみ

タイトル	内容
授業科目	ウエディング基礎Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ウェディングスタッフが知っておくべき披露宴の演出や、付帯サービスについての理解を深める
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングの基礎についての理解を深める
教科書	外販教材
特記	
授業計画	1　披露宴の演出、準備、進行 2　披露宴の演出、準備、進行　演習 3　披露宴の料理別料飲サービス 4　披露宴の料理別料飲サービス　演習 5　付帯サービスの基礎知識（ペーパーアイテム） 6　付帯サービスの基礎知識（婚礼衣装、着付け） 7　付帯サービスの基礎知識演習　① 8　付帯サービスの基礎知識（美容・ブライダルエステ） 9　付帯サービスの基礎知識（装花） 10　付帯サービスの基礎知識演習　② 11　付帯サービスの基礎知識（音響・照明・写真・ビデオ） 12　付帯サービスの基礎知識（引き出物） 13　付帯サービスの基礎知識演習　③ 14　結婚式・披露宴当日のコーディネーターの役割 15　総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウエディング実務Ⅱ	
実務家授業		
学部・学科	総合ビジネス学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	ウェディングにつながる業界の学生が知っておくべきウェディングの基礎を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	ウェディングの基礎についての理解を深め、ブライダル検定２級レベルの知識を身につける	
教科書	配布プリント	
特記		
授業計画	1	項目別演習　ブライダルプロデュース、業界全体
	2	項目別演習　見合い・結納
	3	項目別演習　挙式
	4	項目別演習　披露宴
	5	項目別演習　付帯サービス
	6	総合問題演習１
	7	総合問題演習２
	8	総合問題演習３
	9	総合問題演習４
	10	総合問題演習５
	11	総合問題演習６
	12	総合問題演習７
	13	総合問題演習８
	14	総合問題演習９
	15	学内　模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウエディングブーケ概論
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	新郎新婦の最高の一日の演出を創造する為のフラワーコーディネートの技術と空間を演出する発想力をお花に触れながらイメージして学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	ブライダルスタッフとして知るべきフラワーコーディネートスキルを身につける。
教科書	ブライダルフラワーコーディネーター公式テキスト
特記	
授業計画	1 ブライダルフラワーの役割 2 花の種類について学ぶ 3 ウエディングの基礎用語、資材について 4 花束制作 5 イメージワーク 6 イメージワーク（発表） 7 ウエディングのトレンド 8 トレンドを考える（テーブルコーディネート） 9 リボンワーク 10 キャンドルアレンジ制作 11 ブーケの種類について学ぶ 12 ブーケのデザインを考える 13 ブーケの制作方法を学ぶ 14 アートブーケ制作 15 アートブーケ制作
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウエディング概論Ⅲ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ウェディングスタッフが知っておくべきウェディングについてより深く学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングの概論についての理解をさらに深める。
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 ウェディングで必要とされるコミュニケーション①　敬語 2 ウェディングで必要とされるコミュニケーション②　コミュニケーション手法 3 ウェディングで必要とされるコミュニケーション　演習 4 ウェディングでの新規接客対応　① 5 ウェディングでの新規接客対応　② 6 ウェディングでの新規接客対応　演習 7 ウェディングフェア 8 トラブルの対応 9 ウェディングフェア・トラブル対応演習 10 日本のウェディングの歴史① 11 日本のウェディングの歴史② 12 日本のウェディングの歴史　演習 13 世界のウェディング　① 14 世界のウェディング　② 15 世界のウェディング　演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ウエディング基礎Ⅲ	
実務家授業		
学部・学科	総合ビジネス学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	ウェディングスタッフが知っておくべきウェディングについてより深く学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	ウェディングの基礎についての理解をさらに深める。	
教科書	配布プリント	
特記		
授業計画	1	ブライダル業界・関連施設の知識、動向
	2	ブライダル業界の課題と将来性
	3	ブライダル業界関係　問題演習
	4	ドレスショップの種類（レンタル・オーダー・セルドレス）　応用
	5	席次表作成演習
	6	総合問題演習
	7	料飲サービス　知識復習
	8	料飲サービス　実技復習
	9	料飲サービス　実技復習２
	10	パッケージと販売促進
	11	パッケージと販売促進２
	12	パッケージと販売促進　演習
	13	項目別演習
	14	項目別演習
	15	項目別演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウエディング実務Ⅲ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ウェディングスタッフが知っておくべきウェディングについてより深く学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ウェディングについての理解をさらに深め、ブライダル検定１級レベルの知識を身につける
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1　項目別演習１　（ウェディング概論Ⅲ範囲） 2　項目別演習２　（ウェディング概論Ⅲ範囲） 3　項目別演習３　（ウェディング概論Ⅲ範囲） 4　項目別演習４　（ウェディング基礎Ⅲ範囲） 5　項目別演習５　（ウェディング概論Ⅲ範囲） 6　項目別演習６　（ウェディング概論Ⅲ範囲） 7　直前問題演習１ 8　直前問題演習２ 9　直前問題演習３ 10　直前問題演習４ 11　直前問題演習５ 12　直前問題演習６ 13　直前問題演習７ 14　直前問題演習８ 15　学内　模擬試験
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	アロマテラピーⅠ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	アロアテラピーについての基礎と取り扱い方、活用事例を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	アロマテラピーの基礎について理解する
教科書	配布資料
特記	
授業計画	1 アロマセラピーとは・バスソルト作成 2 アロマトリートメント効果・アロマオイル作成 3 アロマセラピー基礎に関するレポート作成 4 復習＋オイルトリートメント実技１ 5 復習＋オイルトリートメント実技２ 6 復習＋オイルトリートメント実技３ 7 精油の抽出方法・ルームスプレー作成１ 8 精油の抽出方法・ルームスプレー作成２ 9 精油の抽出方法・ルームスプレー作成　に関するレポート作成 10 香りの活用方法・芳香剤作成１ 11 香りの活用方法・芳香剤作成２ 12 香りの活用方法・芳香剤作成　に関するレポート作成 13 アロマテラピー　総合演習レポート１ 14 アロマテラピー　総合演習レポート２ 15 アロマテラピー　総合演習レポート３
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	認定エステティシャンⅠ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科　トータルビューティーコース
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義・実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技・問題演習により理解をはかる
達成目標	ｴｽﾃ機器の正しい知識と技術・身体に対する基礎知識とボディ手技手順
教科書	日本エステティック協会の新エステティック学
特記	
	1 【ｴｽﾃ機器技術】ｽﾁｰﾑ・ｳｯﾄﾞﾗﾝﾌﾟ・吸引・ﾌｪｲｼｬﾙﾏｯｻｰｼﾞ（相ﾓﾃﾞﾙ） 2 【ｴｽﾃ機器技術】ｽﾁｰﾑ・ｳｯﾄﾞﾗﾝﾌﾟ・吸引・ﾌｪｲｼｬﾙﾏｯｻｰｼﾞ（相ﾓﾃﾞﾙ） 3 【ｴｽﾃ機器技術】ｽﾁｰﾑ・ｳｯﾄﾞﾗﾝﾌﾟ・吸引・ﾌｪｲｼｬﾙﾏｯｻｰｼﾞ（相ﾓﾃﾞﾙ） 4 【ｴｽﾃ機器技術】ﾌﾞﾗｯｼﾝｸﾞ・ﾊﾟﾀｰ・ﾌｪｲｼｬﾙﾏｯｻｰｼﾞ（相ﾓﾃﾞﾙ） 5 【ｴｽﾃ機器技術】ﾌﾞﾗｯｼﾝｸﾞ・ﾊﾟﾀｰ・ﾌｪｲｼｬﾙﾏｯｻｰｼﾞ（相ﾓﾃﾞﾙ） 6 【ｴｽﾃ機器技術】ﾌﾞﾗｯｼﾝｸﾞ・ﾊﾟﾀｰ・ﾌｪｲｼｬﾙﾏｯｻｰｼﾞ（相ﾓﾃﾞﾙ） 7 【ｴｽﾃ機器技術】ｴﾚｸﾄﾛｸﾚﾝｼﾞﾝｸﾞ・ｲｵﾝ導入・ﾌｪｲｼｬﾙﾏｯｻｰｼﾞ（相ﾓﾃﾞﾙ） 8 【ｴｽﾃ機器技術】ｴﾚｸﾄﾛｸﾚﾝｼﾞﾝｸﾞ・ｲｵﾝ導入・ﾌｪｲｼｬﾙﾏｯｻｰｼﾞ（相ﾓﾃﾞﾙ） 9 【ｴｽﾃ機器技術】ｴﾚｸﾄﾛｸﾚﾝｼﾞﾝｸﾞ・ｲｵﾝ導入・ﾌｪｲｼｬﾙﾏｯｻｰｼﾞ（相ﾓﾃﾞﾙ） 10 【ｴｽﾃ機器技術】ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ｽﾁｰﾑ・ﾃﾞｨｰﾌﾟｸﾚﾝｼﾞﾝｸﾞ・ﾊﾟｯｸ（相ﾓﾃﾞﾙ） 11 【ｴｽﾃ機器技術】ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ｽﾁｰﾑ・ﾃﾞｨｰﾌﾟｸﾚﾝｼﾞﾝｸﾞ・ﾊﾟｯｸ（相ﾓﾃﾞﾙ） 12 【ｴｽﾃ機器技術】ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ｽﾁｰﾑ・ﾃﾞｨｰﾌﾟｸﾚﾝｼﾞﾝｸﾞ・ﾊﾟｯｸ（相ﾓﾃﾞﾙ） 13 【理論】生命とホメオスタシス 14 【理論】生命とホメオスタシス 15 【技術】ボデイ・後面下肢（相ﾓﾃﾞﾙ） 16 【理論】生命とホメオスタシス 17 【理論】生命とホメオスタシス 18 【技術】ボデイ・後面下肢（相ﾓﾃﾞﾙ） 19 【理論】解剖生理学（身体の基本） 20 【理論】解剖生理学（骨格系・筋系） 21 【技術】ボデイ・背中（相ﾓﾃﾞﾙ） 22 【理論】解剖生理学（神経系） 23 【理論】解剖生理学（神経系） 24 【技術】ボデイ・背中（相ﾓﾃﾞﾙ） 25 【理論】解剖生理学（神経系） 26 【理論】解剖生理学（神経系） 27 【技術】ボデイ・背中（相ﾓﾃﾞﾙ） 28 【理論】解剖生理学（内分泌系） 29 【理論】解剖生理学（内分泌系） 30 【技術】ボデイ・前面下肢（相ﾓﾃﾞﾙ）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	認定エステティシャンⅡ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科　トータルビューティーコース
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義・実習
授業時間	90時間
授業コマ数	45コマ
授業概要	プロのエステティシャンからボディエステやエステ機器の利用方法を実技を中心に学習を行う。
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	モデルの肌を見分け、エステ機器やケア、パックを選ぶ能力と技術力
教科書	日本エステティック協会の新エステティック学
特記	

1	【理論】解剖生理学（感覚）	31	【理論】ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ学
2	【理論】解剖生理学（呼吸器系）	32	【技術】ボディ・ﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ）
3	【技術】ボディ・前面下肢（相ﾓﾃﾞﾙ）	33	【技術】ボディ・ﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ）
4	【理論】解剖生理学（循環器系）	34	【理論】ｴｽﾃﾃｨｯｸ概論
5	【理論】解剖生理学（消化器系）	35	【技術】ｴｽﾃ機器・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ﾊﾟｯｸ（相ﾓﾃﾞﾙ）
6	【技術】ボディ・腹部（相ﾓﾃﾞﾙ）	36	【技術】ｴｽﾃ機器・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ﾊﾟｯｸ（相ﾓﾃﾞﾙ）
7	【理論】解剖生理学（泌尿器系）	37	【理論】関連法規
8	【理論】解剖生理学（生殖器系）	38	【技術】ｴｽﾃ機器・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ﾊﾟｯｸ（相ﾓﾃﾞﾙ）
9	【技術】ボディ・腹部（相ﾓﾃﾞﾙ）	39	【技術】ｴｽﾃ機器・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ﾊﾟｯｸ（相ﾓﾃﾞﾙ）
10	【理論】解剖生理学（機器学）	40	【理論】公衆衛生・衛生管理
11	【理論】解剖生理学（栄養学）	41	【技術】ｴｽﾃ機器・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ﾊﾟｯｸ（相ﾓﾃﾞﾙ）
12	【技術】ボディ・腕（相ﾓﾃﾞﾙ）	42	【技術】ｴｽﾃ機器・ﾌｪｲｼｬﾙﾄｰﾀﾙ・ﾊﾟｯｸ（相ﾓﾃﾞﾙ）
13	【理論】皮膚科学（皮膚基礎知識）	43	【技術】保護者体験会　総合施術
14	【理論】皮膚科学（美容上大切な皮膚の６つの働き	44	【技術】保護者体験会　総合施術
15	【技術】ボディ・腕（相ﾓﾃﾞﾙ）	45	【技術】保護者体験会　総合施術
16	【理論】皮膚科学（肌の美しさを損ねる要因）		
17	【理論】皮膚科学（様々な肌状態）		
18	【技術】ボディ・ﾊﾞｯｸ全体（相ﾓﾃﾞﾙ）		
19	【理論】皮膚科学（肌と環境・肌分析）		
20	【技術】ボディ・ﾊﾞｯｸ全体（相ﾓﾃﾞﾙ）		
21	【技術】ボディ・ﾌﾛﾝﾄ全体（相ﾓﾃﾞﾙ）		
22	【理論】化粧品学		
23	【技術】ボディ・ﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ）		
24	【技術】ボディ・ﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ）		
25	【理論】化粧品学		
26	【技術】ボディ・ﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ）		
27	【技術】ボディ・ﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ）		
28	【理論】運動生理学		
29	【技術】ボディ・ﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ）		
30	【技術】ボディ・ﾄｰﾀﾙ（相ﾓﾃﾞﾙ）		

成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	講義４０時間・実習50時間

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ブライダルマーケットⅠ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	ウェディング業界の仕事の学習やウェディングスタッフロールプレイング
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	ウエディング業界の理解を深める会社と仕事内容を理解し実践できる応用力を身につける。
教科書	オリジナルプリント
特記	
授業計画	1 ウェディングプランナーの仕事を理解する。 2 【業界研究Ⅰ】ゲストハウスウエディングのコラージュを作成し発表する 3 お出迎え～ドリンク提供ロールプレイング 4 【業界研究Ⅱ】　ホテルウエディングのコラージュを作成し発表する 5 新規接客ヒアリングロールプレイング 6 【業界研究Ⅲ】専門式場（互助会）ウエディングのコラージュを作成し発表する 7 会場案内ロールプレイング 8 【業界研究Ⅳ】　レストランウエディングのコラージュを作成し発表する 9 お出迎えから会場案内までのロールプレイングテスト 10 【業界研究Ⅴ】演出アイテム研究 11 【業界研究Ⅵ】見積もり作成 12 見積作成テスト・見積説明ロールプレイング 13 【表現力向上】ウェディング業界の説明 14 【表現力向上２】ウェディング業界の説明２ 15 表現力ロールプレイングテスト
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル実務Ⅰ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	Ｈ検定Ｂ２級対策
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	検定に向けて知識を得る
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 世界の観光産業①欧州におけるホテルの発祥と歩み 2 世界の観光産業②米国、アジアにおけるホテルの発展 3 日本の観光産業①宿泊形態、黎明期について 4 日本の観光産業②戦後復興、業界のグローバル化 5 ホテルの基本①国際慣習、ホテル産業の分類 6 ホテルの基本②ホテル英語 7 宿泊部門①宿泊商品の特性、組織と業務役割 8 宿泊部門②宿泊約款、利用規則の知識 9 料飲部門①制約要件、料飲特性、組織と業務役割 10 料飲部門②業種業態知識、食品衛生の知識 11 宴会部門①宴会商品の特性、組織と業務の役割 12 宴会部門②宴会種類、冠婚葬祭、施設設備備品の知識 13 調理部門①調理部門の特性、制約要件、経費面特性 14 調理部門②組織と業務役割（宴会調理含む） 15 調理部門③西洋料理の知識、顧客志向、食品衛生
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実務Ⅱ	
実務家授業		
学部・学科	総合ビジネス学科	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	Ｈ検定Ｂ２級対策	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	検定試験合格	
教科書	協会指定テキスト・問題集	
特記		
授業計画	1	一章「ホテル基礎」集中講義、一章全般を範囲とした確認テスト
	2	二章「宿泊部門」集中講義、二章全般を範囲とした確認テスト
	3	三章「料飲部門」集中講義、三章全般を範囲とした確認テスト
	4	四章「宴会部門」集中講義、四章全般を範囲とした確認テスト
	5	五章「調理部門」集中講義、五章全般を範囲とした確認テスト
	6	過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習
	7	過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習
	8	過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習
	9	過去問④演習、解説、足切りした章の問題演習
	10	過去問⑤演習、解説、足切りした章の問題演習
	11	過去問①演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	12	過去問②演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	13	過去問③演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	14	過去問④演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
	15	過去問⑤演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ドレスコーディネート実務Ⅰ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義・演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	衣装についての各種の知識を学習すると同時にドレスコーディネーターの業務を理解する
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	認定ドレスコーディネーターの検定合格レベルのスキルを身につける。
教科書	日本のドレスコーディネーター育成プログラム
特記	
授業計画	1 第１章　ブライダル業界 2 第２章　洋装、ウェディングドレスの歴史 3 第２章　ドレスの素材と装飾・フィッティング小物 4 第２章　洋装確認テスト 5 第２章　和装　・　第１章復習 6 第２章　和装確認テスト 7 第１～２章　演習問題 8 第３章　新郎の衣装（洋装） 9 第３章　新郎の衣装（和装）　・　第１～３章　演習問題 10 第４章　両親媒酌人その他の列席者の衣装 11 第５章　ドレスコーディネーターの業務　練習問題 12 第６章　貸衣装店におけるドレスコーディネーター業務 13 第７章　婚礼美容 14 コラージュ作成・プレゼンテーション 15 第４～７章　問題演習 16 問題演習 17 問題演習 18 問題演習 19 問題演習 20 問題演習 21 問題演習 22 総合問題テスト 23 衣裳フィッティング体験 24 問題演習 25 問題演習 26 問題演習 27 総合問題テストⅡ 28 問題演習 29 問題演習 30 最終テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ネイルサロンワークⅠ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	現役のネイリストによるジェルネイル初級実技トレーニングと活用
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	ジェル初級のスキルを活用してのサロンワークを理解する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 デザインサンプル作成（シンプル） 2 デザインサンプル作成（定番） 3 デザインサンプル作成（シーズン） 4 デザインサンプル作成（ニュアンス） 5 デザインサンプル作成（シンプルトータル） 6 デザインサンプル作成（シーズントータル） 7 接客カウンセリング・相モデル（片手ジェル完成） 8 接客カウンセリング・相モデル（片手ジェル完成） 9 接客カウンセリング・相モデル（片手ジェル完成） 10 接客相モデル・両手ジェル（カウンセリング込） 11 接客相モデル・両手ジェル（カウンセリング込） 12 接客相モデル・両手ジェル（カウンセリング込） 13 接客相モデル・両手ジェル（カウンセリング込） 14 接客相モデル・両手ジェル（カウンセリング込） 15 接客相モデル・両手ジェル（カウンセリング込）
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	フェイシャルエステ概論Ⅰ	
実務家授業		
学部・学科	総合ビジネス学科	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義・実習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	フェイシャルエステについての基本を理解し、知識を深めていく。	
教科書	認定フェイシャルエステティシャン　理論と技術	
特記		
	1	理論／エステティックとは・ホメオスタシスとストレス
	2	理論／身体のしくみと働きⅠ（lesson１・lesson２）
	3	技術／正しいセルフスキンケア
	4	理論／身体のしくみと働きⅠ（lesson３・lesson４）
	5	理論／身体のしくみと働きⅠ（lesson５・lesson６）
	6	技術／ヘアタオル法・メイク落とし（人形）
	7	理論／身体のしくみと働きⅠ（lesson７・lesson９）
	8	理論／皮膚のしくみと働きⅠ（lesson１）
	9	技術／（人形）メイク落とし・フェイシャルマッサージ
	10	理論／皮膚のしくみと働きⅠ（lesson２）
	11	理論／皮膚のしくみと働きⅠ（lesson３～lesson４）
	12	技術／（人形）メイク落とし・フェイシャルマッサージ
	13	理論／皮膚のしくみと働きⅠ（lesson５～lesson６）
	14	理論／皮膚のしくみと働きⅡ（lesson１～lesson３）
	15	技術／（人形）メイク落とし・フェイシャルマッサージ
	16	理論／皮膚のしくみと働きⅡ（lesson４～lesson５）
	17	理論／皮膚のしくみと働きⅡ（lesson６）・カウンセリングとは
	18	技術／（人形）メイク落とし・フェイシャルマッサージ
	19	理論／化粧品の種類と働き
	20	技術／（相ﾓﾃﾞﾙでの実技）フェイシャル手技トータル
	21	技術／（相ﾓﾃﾞﾙでの実技）フェイシャル手技トータル
	22	理論／栄養の知識
	23	技術／（相ﾓﾃﾞﾙでの実技）フェイシャル手技トータル
	24	技術／（相ﾓﾃﾞﾙでの実技）フェイシャル手技トータル
	25	理論／エステティックにおける衛生と消毒
	26	技術／（相ﾓﾃﾞﾙでの実技）フェイシャル手技トータル
	27	技術／（相ﾓﾃﾞﾙでの実技）フェイシャル手技トータル
	28	技術／実技確認試験
	29	技術／実技確認試験
	30	理論／理論試験対策
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	フェイシャルエステ概論Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	学習してきた理論をしっかりと反復練習して、知識を深めていく。
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	認定フェイシャルエステティシャン合格レベルのスキルを身につける。
教科書	認定フェイシャルエステティシャン　理論と技術
特記	
	1 理論／エステティックの基礎知識 2 理論／ボディエステティックの基礎知識(lesson１～lesson３) 3 理論／ボディエステティックの基礎知識(lesson４～lesson５) 4 理論／フェイシャルエステティックの基礎知識(lesson１～lesson３) 5 理論／フェイシャルエステティックの基礎知識(lesson４～lesson５) 6 エステティックとは・ホメオスタシスとストレス　復習・演習 7 身体のしくみと働きⅠ（lesson１～lesson３）復習・演習 8 身体のしくみと働きⅠ（lesson４～lesson６）復習・演習 9 身体のしくみと働きⅠ（lesson７～lesson９）復習・演習 10 皮膚のしくみと働きⅠ（lesson１～lesson３）復習・演習 11 皮膚のしくみと働きⅠ（lesson４～lesson６）復習・演習 12 皮膚のしくみと働きⅠ（lesson１）復習・演習 13 皮膚のしくみと働きⅠ（lesson２）復習・演習 14 皮膚のしくみと働きⅠ（lesson１～leeson４）復習・演習 15 皮膚のしくみと働きⅠ（lesson５～leeson６）復習・演習 16 皮膚のしくみと働きⅡ（lesson１～leeson３）復習・演習 17 皮膚のしくみと働きⅡ（lesson４～leeson５）復習・演習 18 皮膚のしくみと働きⅡ（lesson６）・カウンセリングとは　復習・演習 19 化粧品の種類と働き　復習・演習 20 栄養の知識　復習・演習 21 エステティックにおける衛生と消毒　復習・演習 22 エステティックの基礎知識　復習・演習 23 ボディエステティックの基礎知識（lesson１～lesson５）復習・演習 24 フェイシャルエステティックの基礎知識（lesson１～lesson５）復習・演習 25 全範囲の総復習 26 全範囲の総復習 27 直前問題演習（スコア75％以上目標） 28 直前問題演習（スコア75％以上目標） 29 直前問題演習（スコア75％以上目標） 30 ファイシャルエステティシャン　筆記到達度テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接客サービスⅠ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義・実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	表現力を上げるための講義・実技指導を行い、コミュニケーション能力を養う
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	立ち居振る舞いやコミュニケーション能力を養い、顧客対応力をアップする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 基本動作　接遇の心構え・第一印象　お辞儀トレーニング・表情トレーニング 2 基本動作　挨拶・お辞儀・分離礼・椅子サービス・立ち方・歩き方 3 会話力　コミュニケーション手段・目的、自己紹介を行う 4 基本動作　入退室 5 会話力　聴き方　コミュニケーションの目的・手段 6 会話力　ボイストレーニング１　発声基礎① 7 基本動作　電話かけ 8 会話力　敬語基礎１　正しい日本語 9 会話力　ボイストレーニング２　発声基礎②・敬語演習 10 基本動作　サービスマナー　お客様の前ではしてはいけないこと 11 会話力　敬語基礎２　正しい日本語２ 12 会話力　ボイストレーニング３　発声基礎③・敬語演習 13 基本動作　サービスマナー　ドリンクサービスの基礎 14 基本動作　お皿のサービス 15 会話力　ボイストレーニング４　発声基礎④・敬語演習 16 基本動作　メモ　会場内でのサービス 17 応用動作　館内案内マナー　基礎① 18 会話力　ボイストレーニング５・５W２H　ナンバリング 19 基本動作　結婚式の１日・披露宴の流れを理解する 20 応用動作　館内案内マナー　基礎② 21 会話力　ボイストレーニング６・AIDMA文章の作成 22 応用動作　料飲サービス 23 応用動作　館内案内マナー　反復練習 24 表現力　ボイストレーニング７・ナンバリング文章の応用 25 テスト　料飲サービステスト 26 応用動作　館内案内マナー　反復練習（次回テスト） 27 表現力　ボイストレーニング８・ナンバリング文章の応用２ 28 応用動作　館内案内マナーテスト（複数チームに分けて実施） 29 応用動作　館内案内マナーテスト（複数チームに分けて実施） 30 表現力　ナンバリングを利用した文章作成テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル・ブライダル現場実習Ⅰ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	事前に指導を行ったうえで週末を利用し、実際に会場にて現場の仕事を学ぶ。
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	現場での仕事を理解した上で、就職活動へ繋げる。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 インターンシップについての指導 2 インターンシップ応募書類作成 3 立ち居振る舞い挨拶・受付対応・ロビー対応 4 料飲サービスの確認 5 披露宴入場時の動きのパーツ練習 6 披露宴入場時の動きをチームにて実践 7 テーブルセッティング実践 8 席次・配席表づくり 9 オリジナル進行表作成 10 料飲サービステスト 11 インターンシップ直前指導 12 実際の会場にてインターンシップ 13 実際の会場にてインターンシップ 14 実際の会場にてインターンシップ 15 インターンシップ振り返り及び次回目標設定
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ホテル・ブライダル現場実習Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	週末を利用し、実際に会場にて現場の仕事を学ぶ。
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	現場での仕事を理解し、接客力を高める
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 実際の会場にてインターンシップ 2 実際の会場にてインターンシップ 3 実際の会場にてインターンシップ 4 インターンシップ振り返り及び次回目標設定 5 実際の会場にてインターンシップ 6 実際の会場にてインターンシップ 7 実際の会場にてインターンシップ 8 インターンシップ振り返り及び次回目標設定 9 実際の会場にてインターンシップ 10 実際の会場にてインターンシップ 11 実際の会場にてインターンシップ 12 インターンシップ振り返り及び次回目標設定 13 実際の会場にてインターンシップ 14 実際の会場にてインターンシップ 15 実際の会場にてインターンシップ 16 インターンシップ振り返り及び次回目標設定 17 実際の会場にてインターンシップ 18 実際の会場にてインターンシップ 19 実際の会場にてインターンシップ 20 インターンシップ振り返り及び次回目標設定 21 実際の会場にてインターンシップ 22 実際の会場にてインターンシップ 23 実際の会場にてインターンシップ 24 インターンシップ振り返り及び次回目標設定 25 実際の会場にてインターンシップ 26 実際の会場にてインターンシップ 27 実際の会場にてインターンシップ 28 インターンシップ振り返り及び次回目標設定 29 実際の会場にてインターンシップ 30 実際の会場にてインターンシップ
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ネイル３級検定対策Ⅰ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	現役のネイリストによる実技トレーニングと講義
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	実技トレーニングを行いネイル検定３級合格を目指す
教科書	ＪＮＡテクニカルシステムベーシック改訂版
特記	
授業計画	1 ネイル検定受験準備（シールはり） 2 ネイルアイテムの事前準備指導 3 テーブルセッティング 4 セッティング・爪の名称・爪の形などのネイル理論 5 ３級の流れについて 6 ファイリング　（チップ・相モデル） 7 ケア・手指消毒・プッシャーニッパー使い方デモンストレーション 8 消毒～ファイリング～ケア練習① 9 消毒～ファイリング～ケア練習② 10 消毒～ニッパーまで練習　① 11 消毒～ニッパーまで練習　② 12 反復トレーニング（ファイリングはラウンド形式） 13 消毒～ニッパーまで練習　③ 14 消毒～ニッパーまで練習　④ 15 カラーリング・ネイルオフ　説明とデモンストレーション 16 消毒～カラーリング・カラーオフ練習　①タイム無し 17 消毒～カラーリング・カラーオフ練習　②タイム無し 18 アート（チップ）のデモンストレーション 19 通し練習（アートなし）①　６０分 20 通し練習（アートなし）②　６０分 21 通し練習（アートなし）③　６０分 22 タイム７０分　本番モデル　通し練習① 23 タイム７０分　本番モデル　通し練習② 24 タイム７０分　本番モデル　通し練習③ 25 タイム７０分　本番モデル　通し練習④ 26 タイム７０分　本番モデル　通し練習⑤ 27 タイム７０分　本番モデル　通し練習⑥ 28 最終　アイテム確認 29 実技効果測定　本番モデル　７０分 30 実技効果測定　本番モデル　７０分
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ジェルネイル初級対策Ⅰ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	初級ジェルネイル向けのジェル塗布技術を学び反復練習によって身につける
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	初級ジェルネイル向けのジェル塗布技術の習得
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ジェルネイル道具お渡し 2 使い方デモストレーション・プレパレーション～塗布 3 各自の手にレッスン 4 ジェルネイル技術練習① 5 ジェルネイル技術練習② 6 ジェルネイル技術練習③ 7 ジェルネイル技術練習④ 8 ジェルネイル技術練習⑤ 9 ジェルネイル技術練習⑥ 10 ジェルネイル技術練習⑦ 11 ジェルネイル技術練習⑧ 12 ジェルネイル技術練習⑨ 13 ジェルネイル技術練習実技テスト 14 ジェルネイル技術練習実技テスト 15 ジェルネイル技術練習実技テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ジェルネイル初級対策Ⅱ	
実務家授業		
学部・学科	総合ビジネス学科	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	６０時間	
授業コマ数	３０コマ	
授業概要	ジェルネイル初級で必要なアート・ポリッシュ・ジェル塗布技術などを総合的に学び反復練習を実施する。	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	ジェル検定初級合格レベルのスキルを身につける	
教科書	配布資料	
特記		
授業計画	1	ピーコック+デモ・ピーコック練習
	2	ピーコック+デモ・ピーコック練習
	3	ピーコック+デモ・ピーコック練習
	4	ピーコック練習
	5	ジェルネイル実技練習・相モデル
	6	ジェルネイル実技練習・相モデル
	7	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	8	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	9	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	10	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	11	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	12	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	13	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	14	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	15	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	16	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	17	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	18	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	19	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	20	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	21	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	22	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	23	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	24	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	25	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	26	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	27	ジェルネイル検定の流れにそった通し練習と筆記対策
	28	学内ジェル検定初級レベルテスト
	29	学内ジェル検定初級レベルテスト
	30	学内ジェル検定初級レベルテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス2021年度改定

タイトル	内容
授業科目	接客サービスⅡ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	表現力を上げるための講義・実技指導を行い、コミュニケーション能力を養う
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッション、実技演習を行う。
達成目標	敬語力・文章力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 敬語の基礎の復習 2 敬語問題演習 3 敬語問題演習２ 4 敬語問題演習３ 5 敬語問題演習４ 6 敬語問題演習５ 7 敬語問題演習６ 8 敬語問題演習７ 9 敬語問題演習８ 10 敬語問題演習９ 11 語彙力向上についてのディスカッション 12 敬語での文章作成トレーニング１ 13 敬語での文章作成トレーニング２ 14 敬語での文章作成トレーニング３ 15 敬語での文章作成トレーニング４ 16 敬語での文章作成トレーニング５ 17 敬語での文章作成トレーニング６ 18 敬語での文章作成トレーニング７ 19 敬語での文章作成トレーニング８ 20 敬語での文章作成トレーニング９ 21 レポート作成１ 22 レポート作成２ 23 レポート作成３ 24 レポート作成４ 25 レポート作成５ 26 総合演習１ 27 総合演習２ 28 総合演習３ 29 総合演習４ 30 総合演習５
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス2021年度改定あり 赤字

タイトル	内容
授業科目	メイク基礎Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	モデルの顔に合わせたナチュラルメイクの技術を学び、反復練習を行う。
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	メイクアップ技術検定２級合格レベルのスキルを身につける
教科書	日本メイクアップ技術検定試験３・２級
特記	
授業計画	1 ベースメイク（肌質調整、ブラシテクニック） 2 ベースメイク演習（肌質調整、ブラシテクニック） 3 スキンケア（マスカラオフ～乳液）＋前回の復習 4 スキンケア演習（マスカラオフ～乳液）＋前回の復習 5 スキンケア＆アイブロウ 6 スキンケア＆アイブロウ演習 7 スキンケア＆アイブロウ＆アイシャドウ 8 スキンケア＆アイブロウ＆アイシャドウ演習 9 スキンケア＆アイブロウ＆アイシャドウ＆アイライン 10 スキンケア＆アイブロウ＆アイシャドウ＆アイライン演習 11 スキンケア＆アイブロウ＆アイシャドウ＆アイライン＆ビューラー 12 スキンケア＆アイブロウ＆アイシャドウ＆アイライン＆ビューラー演習 13 前回までの復習＆マスカラ＆リップ 14 前回までの復習＆マスカラ＆リップ演習 15 アイブロウ＆リップ強化練習 16 アイブロウ＆リップ強化練習演習 17 アイブロウ＆リップ強化練習 18 アイブロウ＆リップ強化練習演習 19 ポイントメイク強化練習 20 ポイントメイク強化練習２ 21 ポイントメイク強化練習３ 22 ポイントメイク強化練習４ 23 ベースメイク＆ポイントメイク強化練習 24 ベースメイク＆ポイントメイク強化練習２ 25 総合演習① 26 総合演習② 27 総合演習③ 28 模擬テスト　→ポイント修正 29 総合演習④ 30 到達度確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅲ
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	常用漢字を理解し、適正に使えるための手法を学ぶ。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 熟語の構成① 2 熟語の構成② 3 熟語の構成③ 4 異字同訓･同音異義① 5 異字同訓･同音異義② 6 異字同訓･同音異義③ 7 四字熟語① 8 四字熟語② 9 四字熟語③ 10 反対語① 11 反対語② 12 誤字訂正① 13 誤字訂正②･類義語 14 漢字の意味･使い方① 15 漢字の意味･使い方②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 エントリーシート・面接カードとは① 2 エントリーシート・面接カードとは② 3 自己ＰＲの書き方① 4 自己ＰＲの書き方② 5 自己ＰＲの書き方③ 6 志望動機の書き方① 7 志望動機の書き方② 8 志望動機の書き方③ 9 業界研究① 10 業界研究② 11 業界研究③ 12 会社研究① 13 会社研究② 14 会社研究③ 15 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識(英会話)Ⅲ
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必須
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	英会話でのおもてなしスキルの向上。
教科書	英会話テキスト
特記	
授業計画	1 You and me (Introductions, personal information) 2 You and me (Introductions, personal information) 3 A good job! (Questions, jobs, and negatives) 4 A good job! (Questions, jobs, and negatives) 5 Work hard, play hard! (Hobbies) 6 Work hard, play hard! (Hobbies) 7 Somewhere to live (living arrangements) 8 Somewhere to live (living arrangements) 9 Units 1, 2, 3, 4 Review 10 Units 1, 2, 3, 4 Review 11 Super me! (Ability) 12 Super me! (Ability) 13 Life's ups and downs (Life stories) 14 Life's ups and downs (Life stories) 15 Dates to remember (Special occasions)
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接客サービス実践Ⅰ
実務家教員授業	○
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	接客の現場基礎知識を基に、接客応対について指導する。
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	理解し実施することで、より実践的な接客応対力を養う。
教科書	配布プリント・資料
特記	各種サービス業界（ビューティー、ウェディング）での勤務経験のある教員による接客に関する指導
授業計画	1 愛想・愛嬌について理解する 2 接遇用語の発声練習・立ち居ふるまい 3 敬語トレーニング 4 教室を店舗に見立てて前回内容をトレーニング 5 敬語テスト 6 接客応答① 7 接客応答② 8 接客応答③ 9 接客応答ロールプレイングテスト 10 販売ロールプレイング 11 販売ロールプレイング 12 販売ロールプレイングについてのグループディスカッション 13 総合演習 14 総合演習 15 達成度テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接客サービス実践Ⅱ
実務家教員授業	○
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義・演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	様々な職種の実技を行い、ロールプレイング形式での接客を行い、視野を広げ接客スキルを高める
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	様々な立場になった接客を知り、総合的な接客力を高める
教科書	配布プリント
特記	ブライダルヘアメイク・ウェディングスタッフ・ビューティースタッフ等各種の経験を持つ複数のプロによる各種実技に関する指導
授業計画	1 浴衣着付け１ 2 浴衣着付け２ 3 浴衣着付け３ 4 浴衣着付け４ 5 浴衣着付けに関する　ディスカッション 6 浴衣着付けに関する　レポート作成 7 婚礼和装１ 8 婚礼和装２ 9 婚礼和装に関する　レポート作成 10 ドレスフィッティング 11 ドレスフィッティング 12 ドレスフィッティングの仕方についてのディスカッション 13 ドレスコーディネーターの仕事１ 14 ドレスコーディネーターの仕事２ 15 ドレスコーディネーターの仕事についてのディスカッション 16 留袖着付け１ 17 留袖着付け２ 18 留袖に関する　レポート作成 19 ハンドマッサージ１ 20 ハンドマッサージ２ 21 ハンドマッサージに関する　ディスカッションとレポート作成 22 ウィッグヘアアレンジ１ 23 ウィッグヘアアレンジ２ 24 ウィッグヘアアレンジ３ 25 ウィッグヘアアレンジ４ 26 ウィッグヘアアレンジ５ 27 ヘアアレンジとイメージについてのレポート１ 28 ヘアアレンジとイメージについてのレポート２ 29 総合　ディスカッション 30 総合　レポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マーケティング概論
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 顧客満足① 2 顧客満足② 3 マーケティングの必要性① 4 マーケティングの必要性② 5 情報収集と分析① 6 情報収集と分析② 7 流通チャネル① 8 流通チャネル② 9 プロモーション① 10 プロモーション② 11 財務知識① 12 財務知識② 13 事例研究① 14 事例研究② 15 事例研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義及び演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 学校と職場の違い① 2 学校と職場の違い② 3 学校と職場の違い③ 4 職場のマナー① 5 職場のマナー② 6 職場のマナー③ 7 仕事の進め方① 8 仕事の進め方② 9 仕事の進め方③ 10 報告、連絡、相談① 11 報告、連絡、相談② 12 報告、連絡、相談③ 13 挨拶① 14 挨拶② 15 挨拶③ 16 笑顔、お辞儀① 17 笑顔、お辞儀② 18 笑顔、お辞儀③ 19 敬語① 20 敬語② 21 敬語③ 22 応対の基本① 23 応対の基本② 24 応対の基本③ 25 電話応対① 26 電話応対② 27 電話応対③ 28 効果測定① 29 効果測定② 30 効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100%　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	プレゼンテーション概論
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	企画から発表までの一連の流れ
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 プレゼンテーションとは何か 2 プレゼンテーションの種類 3 企画① 4 企画② 5 企画③ 6 情報収集① 7 情報収集② 8 情報収集③ 9 シナリオ作成① 10 シナリオ作成② 11 シナリオ作成③ 12 コンテンツ作成① 13 コンテンツ作成② 14 話し方 15 発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	時事研究
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	１５時間
授業コマ数	８コマ
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている自ら時事に関する情報取集を行い、 自分の考えや意見を伝えることができる
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1　用語知識① 2　用語知識② 3　考え方① 4　考え方② 5　発表① 6　発表② 7　発表③ 8　個人研究①
成績評価方法 (試験実施方法)	**平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度**
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	EXCEL基礎
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	延期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことができる操作力を身に付け
教科書	教材・問題集
特記	
授業計画	1 ワークシートやブックの作成と管理① 2 セルやセル範囲のデータの管理① 3 テーブルの作成① 4 関数を使用してのデータ集計① 5 関数を使用してのデータ集計② 6 関数を使用しての条件付き計算④ 7 関数を使用しての条件付き計算⑤ 8 関数を使用した文字列の整形や変更① 9 関数を使用した文字列の整形や変更② 10 グラフの作成① 11 グラフの作成② 12 グラフの書式設定① 13 グラフの書式設定② 14 オブジェクトの挿入や書式設定① 15 オブジェクトの挿入や書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウエディングキャリアデザイン
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	ウエディング業界や職種について理解し発表する力を伸ばす
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	職種や業界についてのプレゼン力を向上させる。
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 ウェディング業界とは　会場名と会社名の違い 2 レストランウェディングとは 3 【表現力向上】レストランウェディングを説明する 4 ゲストハウスウェディングとは 5 【表現力向上】ゲストハウスウェディングを説明する 6 ホテルウェディングとは 7 【表現力向上】ホテルウェディングを説明する 8 専門式場とは 9 【表現力向上】専門式場を説明する 10 ウェディング会社に入るサービス・サービス請負会社を知る 11 【表現力向上】　サービス請負会社を説明する 12 受験企業シュミレーション 13 ブライダルの職種について学ぶ 14 ウェディングプランナーとは 15 ウェディングプランナーのやりがい、３年後・５年後を理解する 16 【表現力向上】ウェディングプランナーを説明する 17 ドレスコーディネーターとは 18 ドレスコーディネーターのやりがい、３年後・５年後を理解する 19 【表現力向上】ドレスコーディネーターを説明する 20 サービススタッフ・キャプテンとは 21 サービススタッフ・キャプテンのやりがい、３年後・５年後を理解する 22 【表現力向上】サービススタッフ・キャプテンを説明する 23 ヘアメイクとは 24 ヘアメイクのやりがい、３年後・５年後を理解する 25 【表現力向上】ヘアメイクを説明する 26 職種志望作成１ 27 職種志望作成２ 28 職種志望作成３ 29 職種志望作成４ 30 職種志望作成５
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接客サービス実践Ⅲ
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	挙式作成を通じて、ウェディングスタッフの仕事への理解を深めていく
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	各チームごとに、全員で協力し、オリジナルウェディングを成功させる 様々なスタッフの動きを学習する
教科書	配布プリント
特記	

授業計画

1	ガイダンス　テーマウェディング演習１	31	オリジナル挙式発表会準備・リハーサル
2	テーマウェディング演習２	32	オリジナル挙式発表会準備・リハーサル２
3	テーマウェディング演習３	33	オリジナル挙式発表会
4	プランニング演習（KJ法）	34	オリジナル挙式　振り返りディスカッション
5	プランニング演習（特定の人への演出）	35	オリジナル挙式　振り返りディスカッション２
6	プランニング演習（特定の人への演出２）	36	オリジナル挙式　振り返りレポート作成
7	プランニング演習（季節感のある演出）	37	オリジナル挙式　配役交代トレーニング１
8	プランニング演習（季節感のある演出２）	38	オリジナル挙式　配役交代トレーニング２
9	プランニング演習（新郎新婦への演出）	39	オリジナル挙式　配役交代トレーニング３
10	セレモニー演習１（挙式前半）	40	オリジナル挙式　配役交代トレーニング４
11	セレモニー演習２（挙式後半）	41	オリジナル挙式　配役交代トレーニング５
12	セレモニー演習３（具体的な演出）	42	オリジナル挙式　配役交代トレーニング６
13	オリジナル挙式考案１（テーマ・場所・役割	43	オリジナル挙式　配役交代トレーニング７
14	オリジナル挙式考案２（進行・演出概略）	43	オリジナル挙式　配役交代　振り返り
15	オリジナル挙式考案３（進行・演出概略）	45	オリジナル挙式　配役交代　レポート作成
16	オリジナル挙式考案４（会場装飾・アイテム）		
17	オリジナル挙式考案５（会場装飾・アイテム）		
18	オリジナル挙式考案６（会場装飾・アイテム）		
19	オリジナル挙式考案７（演出詳細・台本・音）		
20	オリジナル挙式考案８（演出詳細・台本・音）		
21	オリジナル挙式演習１		
22	オリジナル挙式考案９（演出詳細・台本・音）		
23	オリジナル挙式考案１０（演出詳細・台本・音）		
24	オリジナル挙式演習２		
25	オリジナル挙式演習３		
26	オリジナル挙式演習４		
27	オリジナル挙式演習５		
28	オリジナル挙式演習６		
29	オリジナル挙式演習７		
30	オリジナル挙式演習８		

成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ブライダルコーディネート基礎
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	今まで学んできたことを活かしながら、ブライダルコーディネーター検定３級テキストを利用してより深い知識を学んでいく。
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	ブライダルコーディネート検定３級に関しての基礎知識を身につける
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト（スタンダード）
特記	
授業計画	1 Lesson１　結婚とは１ 2 Lesson２　ブライダルビジネス 3 Lesson３　ブライダルの基礎１ 4 Lesson３　ブライダルの基礎２ 5 ブライダルジュエリー 6 Lesson１～３　復習演習 7 Lesson４　コーディネーター業務１ 8 Lesson４　コーディネーター業務２ 9 Lesson５　打合わせ業務１ 10 Lesson５　打合わせ業務２ 11 Lesson６　コンセプトシートに基づいたブライダルアイテムの選定 12 Lesson４～６　復習演習 13 Lesson７　手配業務 14 Lesson８　当日業務 15 総合演習問題
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100％　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ブライダルコーディネート応用
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ブライダルコーディネート検定３級の合格に向けての反復演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	ブライダルコーディネート検定３級合格レベルのスキルを身につける
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト（スタンダード）
特記	
授業計画	1 項目別演習　Lesson1 2 項目別演習　Lesson2 3 項目別演習　Lesson3　1 4 項目別演習　Lesson3　2 5 項目別演習　Lesson4 6 項目別演習　Lesson5 7 項目別演習　Lesson6 8 項目別演習　Lesson7 9 項目別演習　Lesson8 10 実技テスト解説　対策 11 直前答案練習（実技対策含む）１ 12 直前答案練習（実技対策含む）２ 13 直前答案練習（実技対策含む）３ 14 直前答案練習（実技対策含む）４ 15 直前答案練習（実技対策含む）５ 16 直前答案練習（実技対策含む）６ 17 直前答案練習（実技対策含む）７ 18 直前答案練習（実技対策含む）８ 19 直前答案練習（実技対策含む）９ 20 直前答案練習（実技対策含む）１０ 21 直前答案練習（実技対策含む）１１ 22 直前答案練習（実技対策含む）１２ 23 直前答案練習（実技対策含む）１３ 24 直前答案練習（実技対策含む）１４ 25 直前答案練習（実技対策含む）１５ 26 直前答案練習（実技対策含む）１６ 27 直前答案練習（実技対策含む）１７ 28 直前答案練習（実技対策含む）１８ 29 直前答案練習（実技対策含む）１９ 30 学内模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	オリジナルウエディング
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	180時間
授業コマ数	90コマ
授業概要	チームを作成し、オリジナルウェディングを作成する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	披露宴における各スタッフの役割を理解する。 オリジナルウェディングをプランニングし成功させる。
教科書	配布プリント
特記	

授業計画

1	披露宴進行の復習	46	会場制約とウェディングプランの修正６
2	披露宴におけるキャプテン業務の理解１	47	会場制約とウェディングプランの修正７
3	披露宴におけるキャプテン業務の理解２	48	進行と料飲サービス連携１
4	披露宴におけるアテンド業務の理解	49	進行と料飲サービス連携２
5	披露宴における各スタッフの業務理解	50	進行と料飲サービス連携３
6	披露宴トレーニング１（入場～乾杯）	51	進行と料飲サービス連携４
7	披露宴トレーニング２（ケーキ～色直し退場）	52	進行と料飲サービス連携５
8	披露宴トレーニング３（余興・演出）	53	進行と映像・照明連携１
9	披露宴トレーニング４（花束～お開き）	54	進行と映像・照明連携２
10	料飲サービスの復習	55	進行と映像・照明連携３
11	料理マネジメント１	56	進行と映像・照明連携４
12	料理マネジメント２	57	進行と映像・照明連携５
13	料理マネジメント３	58	会場装飾１
14	料理マネジメント４	59	会場装飾２
15	料理マネジメント５	60	会場装飾３
16	オリジナル演出プラン演習１	61	総合演習１
17	オリジナル演出プラン演習２	62	総合演習２
18	オリジナル演出プラン演習３	63	総合演習３
19	オリジナルウェディング（テーマ・役割・演出	64	総合演習４
20	オリジナルウェディング（テーマ・役割・演出	65	総合演習５
21	オリジナルウェディング（テーマ・役割・演出	66	総合演習６
22	オリジナルウェディング（招待状作成・アイテ	67	応用演習１（配役交代）
23	オリジナルウェディング（招待状作成・アイテ	68	応用演習２（配役交代）
24	オリジナルウェディング（招待状作成・アイテ	69	応用演習３（配役交代）
25	オリジナルウェディングチーム制作１	70	応用演習４（配役交代）
26	オリジナルウェディングチーム制作２	71	応用演習５（配役交代）
27	オリジナルウェディングチーム制作３	72	応用演習６（配役交代）
28	オリジナルウェディングチーム制作４	73	応用演習７（配役交代）
29	オリジナルウェディングチーム制作５	74	応用演習８（配役交代）
30	オリジナルウェディングチーム制作６	75	応用演習９（配役交代）
31	オリジナルウェディング　パート練習１	76	直前演習１
32	オリジナルウェディング　パート練習２	77	直前演習２
33	オリジナルウェディング　パート練習３	78	直前演習３
34	オリジナルウェディング　パート練習４	79	直前演習４
35	オリジナルウェディング　パート練習５	80	直前演習５
36	オリジナルウェディング　パート練習６	81	直前演習６
37	オリジナルウェディング　パート練習７	82	オリジナルウェディングリハーサル
38	オリジナルウェディング　パート練習８	83	オリジナルウェディングリハーサル
39	オリジナルウェディング　パート練習９	84	オリジナルウェディングリハーサル
40	オリジナルウェディング　パート練習１０	85	オリジナルウェディング開催
41	会場制約とウェディングプランの修正１	86	オリジナルウェディング開催
42	会場制約とウェディングプランの修正２	87	オリジナルウェディング開催
43	会場制約とウェディングプランの修正３	88	オリジナルウェディング復帰
44	会場制約とウェディングプランの修正４	89	オリジナルウェディング振り返り
45	会場制約とウェディングプランの修正５	90	オリジナルウェディング振返レポート作成

成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビューティーキャリアデザイン
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	ビューティー企業や職種について理解し発表する力を伸ばす。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	業界や職種についてのプレゼン力を向上する
教科書	配布プリントと資料
特記	
授業計画	1 エステティック業界とは・エステティシャンの仕事を理解する 2 エステ企業調査１　フェイシャルエステサロンを調査する 3 エステ企業調査２　ボディエステサロンを調査する 4 エステ企業調査３　脱毛エステサロンを調査する 5 エステティシャンのやりがいと３年後・５年後をディスカッションする 6 メイク業界とは　ブランドと会社の違いを理解する 7 メイクブランド調査１　　ブランドと商品を調査する 8 メイクブランド調査２　　ブランドと商品を調査する 9 メイクブランド調査３　ブランドと商品を調査する 10 ビューティーアドバイザーのやりがいと３年後・５年後をディスカッションする 11 ネイル業界とは 12 ネイルサロン調査１　　ネイルサロンとその商品を理解する 13 ネイルサロン調査２　　ネイルサロンとその商品を理解する 14 ネイルサロン調査３　　ネイルサロンとその商品を理解する 15 ネイリストのやりがいと３年後・５年後をディスカッションする 16 エステティックのコンテスト視察（現地　もしくは動画） 17 メイクのコンテスト視察（現地　もしくは動画） 18 ネイルのコンテスト視察（現地　もしくは動画） 19 プロの仕事調査１　プロの仕事に触れる（エステティシャン） 20 プロの仕事調査２　プロの仕事に触れる（ビューティーアドバイザー） 21 プロの仕事調査３　プロの仕事に触れる（ネイリスト） 22 業界研究１　自分が希望する業界の企業を調査する 23 業界研究２　自分が希望する業界の企業を調査する 24 業界研究３　自分が希望する業界の企業を調査する 25 業界研究４　自分が希望する業界の企業を調査する 26 職種志望作成１ 27 職種志望作成２ 28 職種志望作成３ 29 職種志望作成４ 30 職種志望作成５
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	認定エステティシャンⅢ
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	90時間
授業コマ数	45コマ
授業概要	ボディエステ・フェイシャルエステの実技やカウンセリングを実習を通じて学習する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	認定エステテイシャン技術試験の合格点数基準に達していること
教科書	日本エステティック協会新エステティック学
特記	

	1	【理論】ｻﾛﾝ経営学	31	【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	2	【技術】ﾎﾞﾃﾞｨｶﾙﾃ作成（相ﾓﾃﾞﾙ）	32	【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	3	【技術】ﾎﾞﾃﾞｨｶﾙﾃ作成（相ﾓﾃﾞﾙ）	33	【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	4	【理論】接客マナー	34	【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	5	【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ　ｶﾙﾃ作成（相ﾓﾃﾞﾙ）	35	【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	6	【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ　ｶﾙﾃ作成（相ﾓﾃﾞﾙ）	36	【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	7	【理論】救急法	37	【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	8	【技術】ボディ総合演習	38	【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	9	【技術】ボディ総合演習	39	【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	10	【技術】フェイシャル総合演習	40	【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	11	【技術】フェイシャル総合演習	41	【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	12	【技術】フェイシャル総合演習	42	【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）
	13	【技術】ボディ総合演習	43	【資格試験】技術・ﾎﾞﾃﾞｨ
	14	【技術】ボディ総合演習	44	【資格試験】技術・ﾎﾞﾃﾞｨ
	15	【技術】ボディ総合演習	45	【資格試験】技術・ﾎﾞﾃﾞｨ
	16	【技術】フェイシャル総合演習		
	17	【技術】フェイシャル総合演習		
	18	【技術】フェイシャル総合演習		
	19	【理論】ﾜｯｸｽ脱毛		
	20	【理論】ﾜｯｸｽ脱毛（相ﾓﾃﾞﾙ）		
	21	【理論】ﾜｯｸｽ脱毛（相ﾓﾃﾞﾙ）		
	22	【技術】フェイシャル総合演習		
	23	【技術】フェイシャル総合演習		
	24	【技術】フェイシャル総合演習		
	25	【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）		
	26	【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）		
	27	【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）		
	28	【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）		
	29	【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）		
	30	【技術】ﾌｪｲｼｬﾙ試験対策（相ﾓﾃﾞﾙ）		

成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	認定エステティシャンⅣ
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	実技形式にてエステティックの技術を深める
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	多様なお客様のニーズに的確に応える知識、技術、サービスを提供できる能力
教科書	日本エステティック協会新エステティック学
特記	
授業計画	1 【資格試験】技術・ﾌｪｲｼｬﾙ 2 【資格試験】技術・ﾌｪｲｼｬﾙ 3 【資格試験】技術・ﾌｪｲｼｬﾙ 4 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ機器・痩身（相ﾓﾃﾞﾙ） 5 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ機器・痩身（相ﾓﾃﾞﾙ） 6 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ機器・痩身（相ﾓﾃﾞﾙ） 7 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ機器・痩身（相ﾓﾃﾞﾙ） 8 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ機器・痩身（相ﾓﾃﾞﾙ） 9 【技術】ﾎﾞﾃﾞｨ機器・痩身（相ﾓﾃﾞﾙ） 10 【技術】ｻﾛﾝﾜｰｸ・応用ﾄﾘｰﾄﾒﾝﾄ（相ﾓﾃﾞﾙ） 11 【技術】ｻﾛﾝﾜｰｸ・応用ﾄﾘｰﾄﾒﾝﾄ（相ﾓﾃﾞﾙ） 12 【技術】ｻﾛﾝﾜｰｸ・応用ﾄﾘｰﾄﾒﾝﾄ（相ﾓﾃﾞﾙ） 13 【技術】ｻﾛﾝﾜｰｸ・応用ﾄﾘｰﾄﾒﾝﾄ（相ﾓﾃﾞﾙ） 14 【技術】ｻﾛﾝﾜｰｸ・応用ﾄﾘｰﾄﾒﾝﾄ（相ﾓﾃﾞﾙ） 15 【技術】ｻﾛﾝﾜｰｸ・応用ﾄﾘｰﾄﾒﾝﾄ（相ﾓﾃﾞﾙ）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	認定エステティシャン理論
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	エステティックセンター試験の合格に向けての理論
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	認定エステティックセンター試験合格レベルのスキルを身につける
教科書	エステティシャンセンター試験筆記試験例題集
特記	
授業計画	1 エステティック概論　演習 2 皮膚科学　演習 3 解剖生理学　演習 4 心身生理学/生命活動とホメオスタシス　演習 5 運動生理学　演習 6 栄養学　演習 7 化粧品学　演習 8 電気学・機器学　演習 9 関連法規/業界統一自主基準　演習 10 衛生・消毒/衛生管理　演習 11 サロンでの救急法　/　エステティックカウンセリング　演習 12 サロンマネジメント/サロン経営学　演習 13 フェイシャル実技理論　演習 14 ボディ実技理論/ワックス脱毛実技理論　演習 15 直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100%　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	イメージプランニング
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	210時間
授業コマ数	105コマ
授業概要	卒業制作(ビューティーに向けて)イメージを生み出し、2年間で身につけた総合的なスキルを活かし実施する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	イメージに合わせてヘアメイク・衣装などを含めて形にできる技術を身につける。
教科書	配布プリント
特記	

1	イメージメイクトレーニング１	36	衣装制作１	71	総合制作・ショー準備１７
2	イメージメイクトレーニング２	37	衣装制作２	72	総合制作・ショー準備１８
3	イメージメイクトレーニング３	38	衣装制作３	73	総合制作・ショー準備１９
4	イメージメイクトレーニング４	39	衣装制作４	74	総合制作・ショー準備２０
5	イメージメイクトレーニング５	40	衣装制作５	75	総合制作（ネイル完成）
6	イメージメイクトレーニング６	41	衣装制作６	76	ショー検討　エンディング１
7	イメージメイクトレーニング７	42	衣装制作７	77	ショー検討　エンディング２
8	イメージメイクトレーニング８	43	衣装制作８	78	ショー検討　エンディング３
9	イメージメイクトレーニング９	44	衣装制作９	79	総合制作　＊タイムトライアル
10	イメージメイクトレーニング１	45	衣装制作１０	80	総合制作　＊タイムトライアル
11	ガイダンス（テーマ・ペア・イメージ））	46	総合制作１	81	総合制作　＊タイムトライアル
12	テーマ・ペア・イメージ決定	47	総合制作２	82	総合制作　＊タイムトライアル
13	メイクデザイン考案１	48	総合制作３　＊タイムトライア	83	ヘアメイク　写真撮影１
14	メイクデザイン考案２	49	総合制作４　＊タイムトライア	84	ヘアメイク　写真撮影２
15	メイクデザイン考案３	50	総合制作５　＊タイムトライア	85	ヘアメイク　写真撮影３
16	メイクデザイン考案４	51	総合制作６　＊タイムトライア	86	直前総合演習１
17	ヘアメイクデザイン考案１	52	表現力向上１（BGM・ショー構	87	直前総合演習２
18	ヘアメイクデザイン考案２	53	表現力向上２（BGM・ショー構	88	直前総合演習３
19	ネイルデザイン考案１	54	表現力向上３（BGM・ショー構	89	直前総合演習４
20	ネイルデザイン考案２	55	総合制作・ショー準備１	90	直前総合演習５
21	衣装デザイン考案１	56	総合制作・ショー準備２	91	直前総合演習６
22	衣装デザイン考案２	57	総合制作・ショー準備３	92	直前総合演習７
23	ヘアメイク実践演習１	58	総合制作・ショー準備４	93	直前総合演習８
24	ヘアメイク実践演習２	59	総合制作・ショー準備５	94	直前総合演習９
25	ヘアメイク実践演習３	60	総合制作・ショー準備６	95	直前総合演習１０
26	ヘアメイク実践演習４	61	総合制作・ショー準備７	96	直前総合演習１１
27	ヘアメイク実践演習５	62	総合制作・ショー準備８	97	タイムトライアルリハーサル１
28	ヘアメイク実践演習６	63	総合制作・ショー準備９	98	タイムトライアルリハーサル２
29	ヘアメイク実践演習７	64	総合制作・ショー準備１０	99	タイムトライアルリハーサル３
30	ヘアメイク実践演習８	65	総合制作・ショー準備１１	100	ビューティーショー本番１
31	ヘアメイク実践演習９	66	総合制作・ショー準備１２	101	ビューティーショー本番２
32	ヘアメイク実践演習１０	67	総合制作・ショー準備１３	102	ビューティーショー本番３
33	ネイル　実践演習１	68	総合制作・ショー準備１４	103	振り返り　ネイルプレート作成
34	ネイル　実践演習２	69	総合制作・ショー準備１５	104	振り返り　ディスカッション
35	ネイル　実践演習３	70	総合制作・ショー準備１６	105	振り返り　レポート制作

成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウエディングキャリアデザインⅡ
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	人に伝える力を向上させるトレーニング
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	ウエディング業界について理解しプレゼンテーション力を向上する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 面接トレーニング（第一印象を向上する） 2 ナンバリングの復習　ナンバリングを利用した文章の発表（第１印象意識） 3 ＡＩＤＭＡの法則の復習　　身近な文房具のアピール（第１印象意識） 4 【表現力向上】　自分の好きな商品をアピールするⅠ 5 【表現力向上】　自分の好きな商品をアピールするⅡ 6 【表現力向上】　自分の好きな商品をアピールするⅢ（第１印象意識発表） 7 ウェディング会場研究（１社を選ぶ） 8 【表現力向上】　自分が選んだ会場の商品をアピールする 9 【表現力向上】　自分が選んだ会場のお客様の声をアピールする 10 【表現力向上】　自分が選んだ会場のスタッフの取り組みをアピールする 11 【表現力向上】　自分が選んだ会場の良さをアピールする 12 グループディスカッションⅠ 13 グループディスカッションⅡ 14 グループディスカッションⅢ 15 グループディスカッションⅣ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール　応用
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義・演習
授業時間	６０時間
授業コマ数	３０コマ
授業概要	マナー・プロトコールの応用知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	２級合格できるレベルのスキルを身につける
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 序章：マナー、エチケット、礼儀、作法の違い、マナーを学ぶ意義 2 １章：マナーの歴史、作法の成り立ち、西洋マナー、アジアマナー 3 ２章：プロトコールの原則、席次例 4 ２章：社交場のマナー、挨拶と紹介、外国人への贈り物 5 ２章：国旗の扱い、礼拝場でのマナー、異文化コミュニケーション 6 ３章：メラビアンの法則、礼装の基準 7 ３章：贈答、手紙のマナー 8 ４章：ビジネスマナー、名刺の扱い方 9 ４章：電話対応、トラブル対応、来客対応 10 ４章：ビジネス文書、押印、電子メール 11 ５章：食事作法の基本、和食のマナー、和室の作法 12 ５章：西洋料理のマナー、中国料理、各国の料理のマナー 13 ６章：お酒のマナー 14 ７章：冠婚葬祭とは、日本の主な通過儀礼 15 ８章：結婚の変遷、結婚式のマナー 16 ９章：仏式の葬儀、神式の葬儀 17 ９章：キリスト教式の葬儀、葬儀・告別式でのマナー 18 10章：１月から12月の行事 19 序章・１章の集中講義、序章・１章を範囲とした確認テスト 20 ２章の集中講義、２章を範囲とした確認テスト 21 ３章の集中講義、３章を範囲とした確認テスト 22 ４章の集中講義、４章を範囲とした確認テスト 23 ５章の集中講義、５章を範囲とした確認テスト 24 ６章の集中講義、６章を範囲とした確認テスト 25 ７章の集中講義、７章を範囲とした確認テスト 26 ８章の集中講義、８章を範囲とした確認テスト 27 ９章の集中講義、９章を範囲とした確認テスト 28 10章の集中講義、10章を範囲とした確認テスト 29 過去問演習①、苦手克服プリント 30 過去問演習②、苦手克服プリント
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100%　講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ウェディングプランニング
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	プランニング力を上げるための講義・実技指導を行い、研究・発表能力を養う
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	制約のある中でのウェディングプランニングを行い、発表する。
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ウェディングプランニング応用１（ウェディングセールス） 2 ウェディングプランニング応用２（制約のある中でのプランニング・全体テーマの発表） 3 ウェディングプランニング応用３（ご当地ウェディングについてのＧＤ） 4 ご当地ウェディングについての調査１・プランニング 5 ご当地ウェディングについての調査２・プランニング 6 プレゼンテーション演習１ 7 ご当地ウェディングについての調査３・プランニング(挙式) 8 ご当地ウェディングについての調査４・プランニング(挙式) 9 プレゼンテーション演習２ 10 ご当地ウェディングについての調査５・プランニング(披露宴) 11 ご当地ウェディングについての調査６・プランニング(披露宴) 12 プレゼンテーション演習３ 13 リハーサル 14 手直し 15 発表会・振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ネイル2級検定対策Ⅰ
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	９０時間
授業コマ数	４５コマ
授業概要	ネイル検定２級に関するスキルを学習する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	ネイル検定２級合格レベルのスキルを身につける
教科書	ＪＮＡテクニカルシステムベーシック改訂版
特記	

授業計画

1	ネイル２級についてのガイダンス	31	検定総合演習４
2	チップラップ　１	32	検定総合演習５
3	チップラップ　２	33	検定総合演習６
4	チップラップ　３	34	検定総合演習７
5	チップラップ　４	35	検定総合演習８
6	チップラップ　５	36	検定総合演習９
7	ケア（２級レベル）１	37	検定総合演習１０
8	ケア（２級レベル）２	38	検定総合演習１１
9	ケア（２級レベル）３	39	検定総合演習１２
10	ケア（２級レベル）４	40	検定総合演習１３
11	ケア（２級レベル）５	41	検定総合演習１４
12	ケア（２級レベル）６	42	検定総合演習１５
13	受験時期にあわせたカラーリング指導１	43	最終　効果測定（相モデルにて実施）
14	受験時期にあわせたカラーリング指導２	44	最終　効果測定（相モデルにて実施）
15	今までの総合復習・理論演習	45	最終　効果測定（相モデルにて実施）
16	受験時期にあわせた　アート指導１		
17	受験時期にあわせた　アート指導２		
18	今までの総合復習・理論演習		
19	パーツ練習　１　・　理論演習		
20	パーツ練習　２　・　理論演習		
21	パーツ練習　３　・　理論演習		
22	パーツ練習　４　・　理論演習		
23	パーツ練習　５　・　理論演習		
24	パーツ練習　６　・　理論演習		
25	パーツ練習　７　・　理論演習		
26	パーツ練習　８　・　理論演習		
27	パーツ練習　９　・　理論演習		
28	検定の流れ再確認　検定総合演習１		
29	検定総合演習２		
30	検定総合演習３		

成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	中級ジェルネイル検定対策Ⅰ
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	中級ジェルネイルで利用するスキルを実技形式で学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	中級ジェルネイルのスキルを身につける。
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 ジェル　中級道具お渡し 2 使い方　でも、ジェルオフ（各自） 3 ジェルオフ～プレパレーション（相モデル） 4 イクステンション 5 イクステンション 6 イクステンション 7 カラーグラデーション 8 カラーグラデーション 9 カラーグラデーション 10 フレンチネイル 11 フレンチネイル 12 フレンチネイル 13 総合演習 14 総合演習 15 総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100%　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接客サービスⅢ
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	カウンセリングの基礎について学ぶ
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	相手の状況に配慮したカウンセリングが実施できるようになる
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 キュートメイクについて学ぶ 2 キュートメイク応用 3 フレッシュメイクについて学ぶ 4 フレッシュメイク応用 5 エレガントメイクについて学ぶ 6 エレガントメイク応用 7 クールメイクについて学ぶ 8 クールメイク応用 9 カウンセリングの基礎 10 カウンセリングの基礎２ 11 カウンセリング演習１ 12 カウンセリング演習２ 13 カウンセリング応用１ 14 カウンセリング応用２ 15 カウンセリング　総合効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100％　実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ブライダルヘアメイクⅠ
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	イメージに合わせたメイクを学び、ウェディングヘアメイクを学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	ドレスやモデルの希望イメージにあったウェディングヘアメイクを行う
教科書	日本メイクアップ技術検定試験１級
特記	
授業計画	1 キュートメイクについて学ぶ 2 キュートメイク応用 3 フレッシュメイクについて学ぶ 4 フレッシュメイク応用 5 エレガントメイクについて学ぶ 6 エレガントメイク応用 7 クールメイクについて学ぶ 8 クールメイク応用 9 ブライダルメイク　キュート編 10 ブライダルメイク　フレッシュ編 11 ブライダルメイク　エレガント編 12 ブライダルメイク　クール編 13 ブライダルフォトメイク　練習 14 ブライダルフォト撮影　一回転目 15 ブライダルフォト撮影　二回転目
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（中国語）Ⅰ	
実務家教員授業		
学部・学科	総合ビジネス学科	
履修年次	２年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	３０時間	
授業コマ数	１５コマ	
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る。	
教科書	実用中国語10課（白帝社）	
特記		
授業計画	1	中国語発音の基礎(1) 四つの声調・六つの基本母音・複合母音
	2	中国語発音の基礎(2) 21の子音・鼻音・声調変化
	3	中国語発音の基礎(3) 声調と変調・ｒ化現象・発音のおさらい
	4	簡単な日常挨拶(1) 人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について
	5	簡単な日常挨拶(2) 基本的語順（是or動詞を述語とする場合）・丁寧語について
	6	数字を覚えよう 年,月,日,曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」
	7	数字の活用 こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」 時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」
	8	存在・所有の表現 動詞「有」・否定「没有」・「什么」＋名詞
	9	場所の表現 場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」
	10	買い物をする／値段を聞く＆値段交渉する 人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」
	11	乗り換えと両替 「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」
	12	電話をする→「是～的」の構文・結果補語 約束する→ある経験を表す文型「動詞＋过～」・まだ～していない「还没(有)～」
	13	確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」
	14	お客さんの出迎え＆歓迎会 連体修飾語としての動詞，動詞構造，主述構造・程度補語　「得」
	15	別れを告げる＆総復習 仮説を表す「～的话」，「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する。
成績評価方法 (試験実施方法)	最終到達度確認テストで７０％以上のスコアを取得する。	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（韓国語）Ⅰ
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	韓国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	１．読み書きができる。 ２．以下の簡単な会話ができる ①挨拶＆自己紹介 ②買い物でのやりとり ③店での注文 ④道などを尋ねる
教科書	外販教材・問題集
特記	
授業計画	1 オリエンテーション；韓国語に関する豆知識　基本母音 2 基本子音①説明＆子音「K」　復習と会話 3 小テスト　基本子音②－「N」＆「T」＆「R」　基本子音③－「M」＆「P」＆「S」 4 復習と会話　基本子音④－「J」＆「H」＋まとめ 5 小テスト　激音①－「Ｃｈ」＆「Ｋｈ」　復習と会話 6 激音②－「Ｔｈ」＆「Ｐｈ」＋まとめ　濃音①－「KK」＆「TT」＆「PP」 7 小テスト　復習と会話　濃音②－「SS」＆「JJ」＋まとめ 8 パッチム①〔P20の説明、P23N〕　復習と会話 9 小テスト　パッチム②〔P20K、P21B〕　パッチム③〔P22M、P21NG〕 10 復習と会話　パッチム④〔P23L、P22T〕＋まとめ 11 小テスト　合成母音①〔P25＆26の説明〕　復習と会話 12 合成母音②〔P27、28〕　<1課>私は日本人です。 13 小テスト　宿題チェック　<1課>私は日本人です。 14 まとめ　<1課>宿題チェック／総復習 15 最終到達度確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	最終到達度確認テストで７０％以上のスコアを取得する。
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接客サービスⅣ
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	様々な接客サービスを知り、良い点、改善点を考察する
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	他の人の接客を吸収し、自らの接客力を高める力を身につける
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 外部の接客を知る１（販売１） 3 接客考察のディスカッション、レポート作成 4 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 5 外部の接客を知る２（販売２） 6 接客考察のディスカッション、レポート作成 7 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 8 外部の接客を知る３(職種指定なし) 9 接客考察のディスカッション、レポート作成 10 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 11 外部の接客を知る４(職種指定なし) 12 接客考察のディスカッション、レポート作成 13 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 14 外部の接客を知る５(職種指定なし) 15 総合ディスカッション　総合レポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	接客サービスⅣとⅤは連動しており、受講者が異なる（一部重複）のため、シラバス上は同一内容ですが、両方を受講した場合、より深いスキルを身につけることができるカリキュラムとなっています。

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接客サービスⅤ
実務家教員授業	
学部・学科	総合ビジネス学科
履修年次	２年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	３０時間
授業コマ数	１５コマ
授業概要	様々な接客サービスを知り、良い点、改善点を考察する
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	他の人の接客を吸収し、自らの接客力を高める力を身につける
教科書	配布プリント
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 外部の接客を知る１（販売１） 3 接客考察のディスカッション、レポート作成 4 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 5 外部の接客を知る２（販売２） 6 接客考察のディスカッション、レポート作成 7 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 8 外部の接客を知る３(職種指定なし) 9 接客考察のディスカッション、レポート作成 10 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 11 外部の接客を知る４(職種指定なし) 12 接客考察のディスカッション、レポート作成 13 調査ターゲットの検討・接客確認ポイントの整理 14 外部の接客を知る５(職種指定なし) 15 総合ディスカッション　総合レポート作成
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100％　授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	接客サービスⅣとⅤは連動しており、受講者が異なる（一部重複）のため、シラバス上は同一内容ですが、両方を受講した場合、より深いスキルを身につけることができるカリキュラムとなっています。